

所ニウツシ、三年ニ至リトレバ、根大也、其年ニトレバ小ナリ、植處ノメグリニ他草生ゼバ拔去ベシ、生ナル時煮テ食スルニ味ヨシ、生ナルヲ其マ、カゲ干シタルハ、年ヲヘテモ潤アリ、味甘ク虫ハミヤスク、久シク保ガタキ故、藥店ニアルハ皆蒸煮テホシタル物也、故性ヨハシ、長池ヨリ來ル生ナルヲ乾シテ、熱湯ニ浸シテ又乾ベシ、如此スレバ虫クハズ、性ヨシ、味最ヨシ、ヨク乾タルヲ口セバキ盡ニ入テ固ク封ジ、時々ホセバ虫ハマズ、身尾トモニ其マ、ヲケバ虫ハミヤスシ、身ト尾ト別ニ悉ク引サクベシ、大ナルハ二ニ割ルベシ、刻ミ置テ日久ケレバカビ生ジ、氣味ヌケテアシシ、

〔重修本草綱目啓蒙九草〕當歸 オ。ホ。ゼ。リ。 カ。ハ。ゼ。リ。 ヤ。マ。ゼ。リ。 ム。マ。ゼ。リ。 以上皆 今ハ通名

ヨ。メ。ノ。ワ。ン。 越前 一名女二天 轍耕

大芹 異事物 夷靈芝 種杏 地仙圓 雲仙 僧庵草 鄉藥

増、一名僧掩草 村家 一品妃 香祖筆記

當歸舶來ノモノ最上品ナリ、集解ニ謂トコロノ馬尾當歸是ナリ、蘆頭短クシテ細根長ク叢垂シ、馬尾ノ形ノ如クニシテ潤多ク、肉ハ紫赤色、味辛甘ニシテ香氣アリ、和産ハ大和及ビ山城ヨリ出ス、大和ヲ上品トス、潤多ク氣味モ舶來ノモノト同ジ、山城ヨリ出ルニ二品アリ、一品ハ湯ヲクヮラシ乾タルモノナリ、藥舖ニテコレヲ蒸ト稱ス、其實ハ蒸シ熟シタルニハ非ザルナリ、此物潤ナク氣味モ薄シ、藥ニ入ル、ニ良ナラズ、一品ハ根ヲ洗ヒタルマ、ニテ乾タルモノナリ、藥舖ニテコレヲ生乾ト云フ、味甘シ、蒸ト稱スル方ヨリハ潤アリテ、藥用ニ良ナリ、然レドモ蛙ミ易クシテ貯ガタシ、故ニ藥舖ニ蒸當歸多シ、二州ニ栽ル處ノ草ハ、皆葉厚クシテ細長ク、牡蒿オトコモギ葉ノ如クナルモノ、三枝九葉或二十餘葉ヲ一葉トス、深綠色、光澤アリテ香氣多シ、苗高サ二三尺葉互生ス、夏月枝頭ニ小白花多ク簇リ開テ、傘ノ狀ヲナス、胡蘿蔔ノ花ニ似タリ、一種伊吹當歸アリ、江州伊吹山ノ自然生ナリ、古ハコレヲ越後當歸又丹後當歸ト呼ブ、然レ共今ハ此國々ヨリ出サズ、奥州仙臺